

授業科目 NO. 211 疾病・治療論V：精神神経系

Clinical Medicine V : Neuropsychiatry

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1単位（15時間）

開講年次・学期：2年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：精神神経医学

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標 (GIO)

精神疾患・障害の分類と検査・診断、およびそれらの成因、臨床症状、治療方法等について系統的に学習する。精神疾患を持つ人々だけではなく、身体疾患を持つ人々の心理的背景の理解を促し、精神的・心理的回復を援助できる基礎的知識を修得する。対象疾患は統合失調症、うつ病、人格障害、不安障害、などである。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

精神神経系疾患の病態生理、症状、検査、診断、治療法と予防法を理解できる。(②③)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 價

評価項目	評価割合
定期試験成績	70%
実習成績	%
レポート	%
授業態度	%
小テスト	30%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者：川崎 康弘

教 授	川崎 康弘 (精神神経科学)
教 授	上原 隆 (精神神経科学)
教 授	長山 豊 (精神看護学)
講 師	長澤 達也 (精神神経科学)
講 師	新田 佑輔 (精神神経科学)
講 師	木原 弘晶 (精神神経科学)
助 教	橋本 玲子 (精神神経科学)

6 ナーシングガイド

准 教 授 大江 真人 (精神看護学)

※ナーシングガイドとは、疾病・治療論の初回授業時に、科目全体の構成および看護系科目との関連を、学生に10分程度で説明する役割を担う看護系教員のことをいう。

7 教 科 書

- 1) 武井麻子編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学1 精神看護の基礎、医学書院、2017.
- 2) 武井麻子編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学2 精神看護の展開、医学書院、2017.

8 推薦参考書

特になし

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要です。

1年時の発達心理学、臨床心理学、精神保健看護学概論の学修内容を見直し、把握しておくこと。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

小テストについては、講義中に解説する。

11 履修上の注意事項

- 1) 疾病・治療論Vは単一の単元から構成されています。
- 2) 評価点の合計が科目全体の6割以上の成績を収めることを単位認定の条件とする。
- 3) 本科目の開講(予定)授業時間数の3分の2以上出席していることが受験資格を得るための条件です。
- 4) 担当教員へ質問等がある場合は、事務課に連絡・相談した上で行動してください。

12 オフィスアワー等

質問は授業時や授業後に受け付けます。授業時間外は看護学部事務課に連絡してください。

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月09日(火)	4	講義	精神病状(精神病状のとらえかたと精神病状の種類について)	理解確認小テスト	精神神経科学、精神看護学	上原教授、大江淮教授
前	2	4月16日(火)	4	講義	精神医学的診断と治療(精神科の診断法と検査法、治療法について)	理解確認小テスト	精神神経科学	長澤講師
前	3	4月23日(火)	4	講義	統合失調症(統合失調症とはどんな病気か、治療は?)	理解確認小テスト	精神神経科学	上原教授
前	4	4月30日(火)	4	講義	うつ病(うつ病とはどんな病気か、治療は?)	理解確認小テスト	精神神経科学	長澤講師
前	5	5月07日(火)	4	講義	不安障害、人格障害(不安障害、人格障害とはどんな病気か、治療は?)	理解確認小テスト	精神神経科学	川崎教授
前	6	5月14日(火)	4	講義	児童思春期精神障害(児童思春期に起こる精神疾患は、その治療は?)	理解確認小テスト	精神神経科学	木原講師
前	7	5月21日(火)	5	講義	認知症サポート養成講座	理解確認小テスト	精神神経科学、精神看護学	川崎教授、長山教授、橋本助教
前	8(7.5)	5月28日(火)	4	講義	リエゾン精神医学(リエゾン精神医学とは何か?)	理解確認小テスト	精神神経科学	新田講師